

# 公民館だより さくらぎ



平成21年 3月号

No. 252

桜木公民館

周南市城ヶ丘2-4-21

TEL 0834 (28) 5973

FAX 0834 (29) 0788

sakura\_ko@city.shunan.yamaguchi.jp

公民館だより

【さくらぎ】

No. 252

平成21年 3月

## 話 話

子どもたちが「110番の家」を  
表敬訪問しました。

桜木小学校の校区内には、49の子どもを見守る「110番の家」があります。

2月18日、6年生63名が9グループに分かれて自治会長さんや防犯部長さん方のご案内でお礼のご挨拶に伺いました。



【桜木2丁目 グループの紹介】

110番の家からのお気づき

・公園で子どもの声があると、家の中から見守っているのですよ。

・公園での子どもの1人遊びはやめましょう。

(110番のステッカーをお渡しすると)

・子どもの目につきやすい所に貼り付けましょう。

※自治会の方々に助けていただき、子どもと110番の家とが、じょうずにつながっていききました。



## デージーとパンジー

玄関先の小さな畑にデージーとパンジーを植えています。日当りはあまりよくないのですが、寒い冬の間に、良くがんばってくれました。デージーのピンクの花びらは、中心の黄色とマッチして素晴らしい色合いで咲いてくれました。しかし、寒さの厳しかった今までは、周辺にあってこのデージーの引き立て役に回っていたパンジーが、最近になって存在感を示すようになってきました。今からはこのパンジーが、いろいろな色の大きな花をどんどんと咲かせ、畑の主役になっていくかも知れません。



《俳句コーナー》

神牛の 眼も梅を賞て 人愛てる  
飛行機 の 網張っている 春の空  
春耕や 土の匂ひを 手丁掴む  
里の香も 入れて草餅 母忍ぶ  
一山を 株々洗ひして 春一番

(一洋)

## 3月 さくらぎカレンダー

- 9日(月) ふれあいスポーツの集い(9:00)【老連】
- 12日(木) 周陽中学校卒業式(10:00)
- 15日(日) クイズdeウォーク【体振】  
8:45~受付 9:00~スタート
- 19日(木) 桜木小学校卒業式(10:00)
- 19日(木) 向道湖福祉農園作業【老連】

# 子どもの大声が とおの山を揺り動かす!

建国記念の日 祝賀行事 (2/14)

とおの山ウォーク

まちづくり 百文字提言

はじめて参加した  
とおの山ウォーク  
桜木小 3年 佐伯風奈(平原)  
(9月1日転入)

とおの山ウォークで楽しかったことは、登るときでした。木々の間を通る時、とても気持ちよかったです。山口県にすみはじめてよいところは、すぐ登れる山が近くにあることです。大声大会の時は二度目の登山でした。



風奈ちゃんのおしゃべりのお声は114デシベルを記録しました  
最高値は118デシベルでした

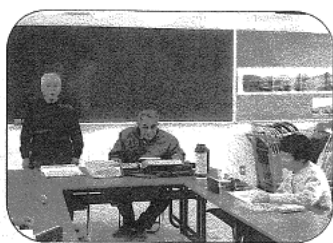
「人の心を見るのは、目ではない」  
高橋竹山が、臨終の際に残した言葉です。  
享年87才でした。

高橋竹山は、明治43年青森県津軽地方の貧しい農家に生まれました。生後間もなく麻疹で半盲になり、回復するどころか50才で全盲になりました。  
竹山は、15才で三味線の師匠に弟子入りし三味線の正しい言葉、美しい音色を厳しく仕込まれました。  
師匠から離れて20年の間、三味線を抱き、食うや食わすの苦しい放浪の旅が続きました。  
40を過ぎ、美しい歌声の雲雀に出会ったことが、彼の目を強く、豊かにしていきました。  
竹山の種田は、終日、一人奥山で雲雀の声を響く音を探し続けられてきた。耳が振れると種田になり、小鳥の声を聞くのが楽しみでした。竹山の目は鋭さを増し、小鳥の鳴き声や羽ばたき一つでメスの区別がつけられるようになりました。そして、微妙な音の違いを聞き分け、小鳥の心の動きさえも感じとれるようになったのです。  
竹山は、人の心を感じとり、人の心に響く津軽三味線の音を自由自在に創り出せるまでになったのです。(自殺伝から)

## 【雑記帳】

♪ 破れ単衣に 三味線だけは  
よされよされと 雪が降る ♪

北島三郎が熱唱する『風雪流れ旅』は、津軽三味線の奏者「高橋竹山」をモデルに、星野哲郎が作詩したものです。一地方の芸に過ぎなかった津軽三味線を、世界の芸術にまで高めた竹山の生きざまを、卒業生への励まし、言葉として語の聞かせたことがあります。



講師 登龍流吟詠会  
「詩吟」と聞いて堅苦しいイメージがありますか？そんな事はありません。私達は、月二回藤井先生ご指導のもと、和気あいあいと発声練習を楽しんでいます。お腹の底から声を出しますので、ストレス解消になります。

### 登龍流吟詠会

次回は……

また、年に一度は発表の機会もありますので励みになります。興味のある方は一緒に声をしてみてください。

※講座開催日  
(運営委員 山根エミ子)

第一、三金曜日  
十三時～十五時

## 人権教育研修会を実施しました

2月6日(金) 桜木公民館に於いて講座生等を対象とした人権教育研修会を実施いたしました。

周南市教育委員会 人権教育課 社会教育指導員の吉松俊久先生を講師に迎えての実施でした。この会は、講座生のほか、地域の方々や人権教育推進委員の方々も加わり、70名近くと、近年にない多数の参加者となりました。講師が前の桜木小学校校長先生だったこともあり、地域の方々から親しみを持ってお話をされました。参加者全員によるゲームを取り入れたり、個々の考えを尋ねた例題を取り入れたりした講話に、自分の意見を持ちながら、時間を忘れて楽しく参加でき、あっという間に終わったように感じました。

この講演では、常に相手の立場を考えながら生活すること。そうすることによって、いつも人権感覚を高めていく努力をすることが大切だと感じました。次回は、平素こうした研修会に参加する機会の少ない方々にも参加していただきたいと思いました。



## 公民館利用者の皆様へ

講座・各種団体等で公民館の定期的な利用を希望される団体は、

3月18日(水)までに公民館へお申し出ください。

## 巻連のまちづくり、人づくり



おてだま



竹とんぼ



玉目ならべ



紙あそび

桜木小1年「昔の遊び」  
学習協力 (2/5)



豪華な指導陣



お札の手づくりメダル



免許皆伝



カルタ



けん玉



竹馬



おはじき

### 遊びの極意を授ける

子どもたちは、遊び道具を巧みに操作される模範演技に目を輝かせて見入っていました。遊びの達人による「遊びの極意」が授けられ、メキメキ腕を上げていきました。

参加者 老連 35名  
1年児童 66名

### 資源回収 (2/19)

#### 「無駄の戒め」範を示す

今年第2回目の老連資源回収が、地区7寿会で行われました。種分けされた資源が、手際よく処理されて業者へ引き渡されました。

作業成果 16,675kg  
参加者 約150名(会員数)



### 建国記念の日祝賀行事 (2/11)

◇全体会場 (馬屋公園)  
コミュニティ会長 あいさつ  
市民憲章の唱和  
(参加者 70名)



### 寿大学 (2/18)

交通安全に関する講演会  
・講師 周南警察署 担当課  
・内容 道路交通法の改正について  
運転・歩行などの配慮事項  
・出席者 50名

### 周陽ブロック人権教育推進協議会 (2/24)

人権とは何だろう・・・。  
ビデオを視聴し、意見交換しました。  
= 参加者 30名 =

2月の活動記録